

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平4-86177

⑮ Int. Cl.⁵H 04 N 5/91
G 11 B 20/12
H 04 N 7/167

識別記号

1 0 3 Z

庁内整理番号

7205-5C
9074-5D
8943-5C

⑬ 公開 平成4年(1992)3月18日

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全8頁)

⑭ 発明の名称 記録再生装置、記録装置及び再生装置

⑰ 特 願 平2-201941

⑱ 出 願 平2(1990)7月30日

⑲ 発 明 者 田 尻 隆 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内
 ⑲ 発 明 者 福 島 真 也 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内
 ⑲ 出 願 人 ソニー株式会社 東京都品川区北品川6丁目7番35号
 ⑲ 代 理 人 弁理士 志賀 富士弥 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

記録再生装置、記録装置及び再生装置

2. 特許請求の範囲

(1) 映像信号をスクランブル処理するスクランブル処理回路と、固有の認識コードを発生するIDコード発生回路とを有し、前記スクランブル処理回路でスクランブル処理された映像信号と前記IDコード発生回路の認識コードとを記録媒体に記録し、再生映像信号をデスクランブル処理するデスクランブル処理回路と、再生認識コードと固有の認識コードとが一致するかどうかを検出するID検出回路とを有し、このID検出回路が再生認識コードと固有の認識コードが一致すると判別したときにのみ前記デスクランブル処理回路で再生映像信号をデスクランブル処理して映像信号を再生することを特徴とする記録再生装置。

(2) 映像信号をスクランブル処理するスクランブル処理回路と、固有の認識コードを発生するIDコード発生回路とを有し、前記スクランブル処

理回路でスクランブル処理された映像信号と前記IDコード発生回路の認識コードとを記録媒体に記録することを特徴とする記録装置。

(3) 再生映像信号をデスクランブル処理するデスクランブル処理回路と、再生認識コードと固有の認識コードとが一致するかどうかを検出するID検出回路とを有し、このID検出回路が再生認識コードと固有の認識コードが一致すると判別したときにのみ前記デスクランブル処理回路で再生映像信号をデスクランブル処理して映像信号を再生することを特徴とする再生装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明はスクランブル機能を備えた記録再生装置等に関する。

〔発明の概要〕

本発明はスクランブル処理された映像信号と認識コードとを記録し、再生された認識コードが固有の認識コードと一致するときにのみ再生映像信